

は～とふる 日光

自分にとって
最高のパートナーであり、
これからもずっと
仲良しでいようね。

30代 ソウちゃんパパさん

ただ…
ありがとう。

20代 ティー・ケー・オーさん

いつもありがとう。

大好きだよ！

20代 Tさん

お父さんから パートナーへ…

今回は、市内の保育園等にお子さんを通わせているお父さん95人に、いろいろ聞いてみました。
結果は、この表紙をめくってみてください。

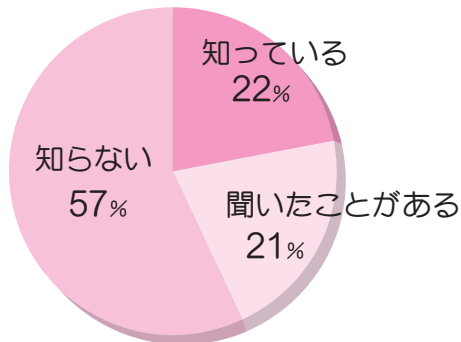
中でも、「パートナーへ一言メッセージ」とお願いしたところ、素晴らしい言葉をたくさんいただきました。全ては紹介できませんが、ぜひご覧ください。





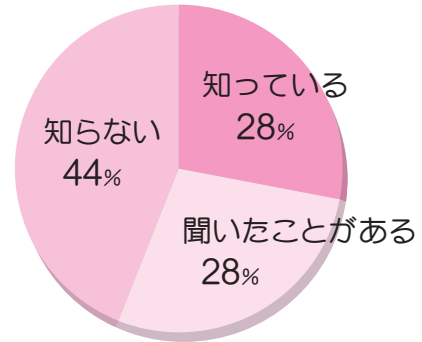
お父さんに聞きました

Q「は～とふる^{ひとふる}日光」を知っていますか？



「は～とふる^{ひとふる}日光」は、市町村合併をした平成18年から、年2回発行しています。
「知っている」と「聞いたことがある」人は約4割です。

Q「男女共同参画」という言葉を知っていますか？



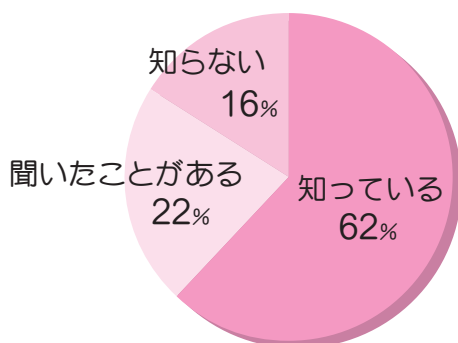
男女共同参画社会とは、「ひとが人として認めあい、ともに育つ地域社会」とも言い換えられます。
6割弱の方がご存知のようです。



…は～とふる日光のマークです ● 5つの地域のハート(温かい心)をイメージしました。

おおむね20代から40代の方に聞いた結果ですが、年代別にみると、年代が上がるほど、どちらの知名度も上がっていました。しかし若い年代の人は、「男女共同参画」を言葉として知らなくても、当たり前のこと、自然なこととして、身についているのではないのでしょうか。

Qあなたは「イクメン」を知っていますか？



「知っている」が62%。「聞いたことがある」22%を足すと、84%の人が「イクメン」という言葉を知っているようです。

イクメンとは？

「子育てを楽しみ、子育てに積極的に関わる男性」のことです。



Qあなたは保育園等の行事に参加していますか？

heartfull
nikko

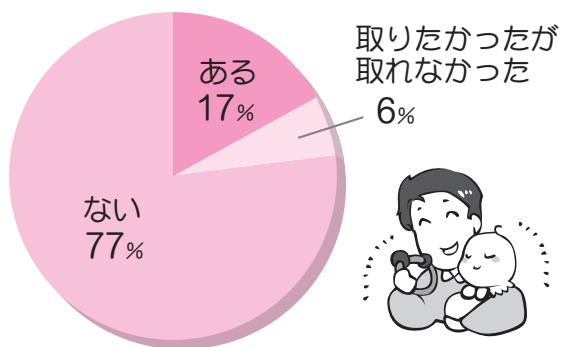
参加している	94%
参加していない	6%



ほとんどのお父さんが「参加している」との回答でした。

参加している方の内訳は、年2・3回という方が最も多く、次いで年1回、年4・5回と続きます。

Qあなたは育児休暇を取ったことがありますか？



「ある」という方も、1日から3ヶ月と様々な取り方でした。

「取りたかったが取れなかった」の理由には、「仕事が忙しい」のほかに、「会社が許可してくれない」「有休が余っている」など。

「ない」には、「会社の制度上取りにくい」「会社に制度が無い」など。また「取る必要が無かった」「妻が取ったから」などが多かったです。

必要なときは有休休暇で対応している方が多いように感じました。有休休暇の方が取りやすいためと思われますが、男性の育児休暇がもっと一般的になると良いと思います。

お父さんから パートナーへ一言！ Part 1

愛する妻へ、仕事、育児、毎日ご苦労様。子ども2人と4人でこれからも力を合わせて、平和で幸せな毎日を送りましょう。

育児
がんばりましょう!!

いつも色々と子どもと私に愛をくれてありがとう。子どもと一緒に親を磨いて行きましょう。

子育て、一生懸命2人で頑張っていきましょう。

育児は任せきりにしていたと思います。これからは積極的に育児に参加したいと思います。
1人で大変な事も沢山あったと思いますが、これからはお互いに協力していきましょう。
今までありがとう。

子育ては楽しいですね！育児と家事いつもありがとう!!

がんばりすぎないように。

いつもまかせて申し訳ない。

毎日ご苦労様です。息子共々宜しく御願ひします。

9月から1人家族が増え大変になると思いますが、全て2人で共にがんばって行こう。

もう少し、家事、育児をやってください。(追...妻には見せないですよ...)

いつも育児ありがとう。

毎日早起きして家事、保育園の準備してくれてありがとう。

男女共同参画に関するアンケートを行いました

heartfull nikko

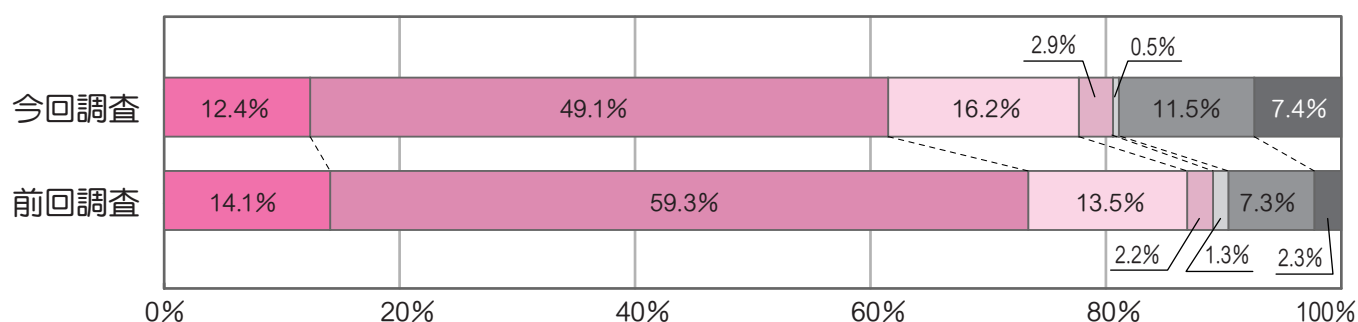
日光市では、今年1月に、市民や事業者、農林業及び商工業者対象のアンケートを行いました。

今回は市民を対象にしたアンケート結果の一部ですが、紹介いたします。

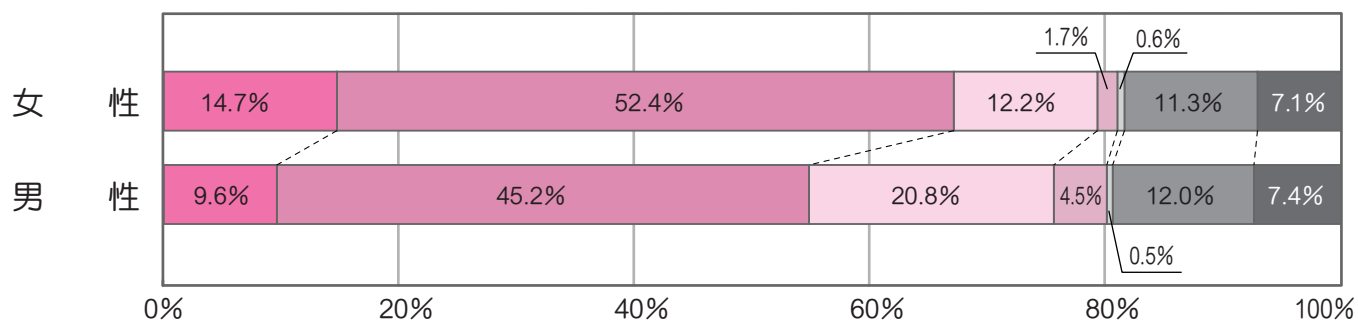
配布件数	2,000件
回収件数	964件
回収率	48.2%

Q 社会全体で男女の地位は平等になっていると思いますか

●前回調査（4年前）と比べてみます。



●同じ質問を男女別に見てみます。（今回調査）



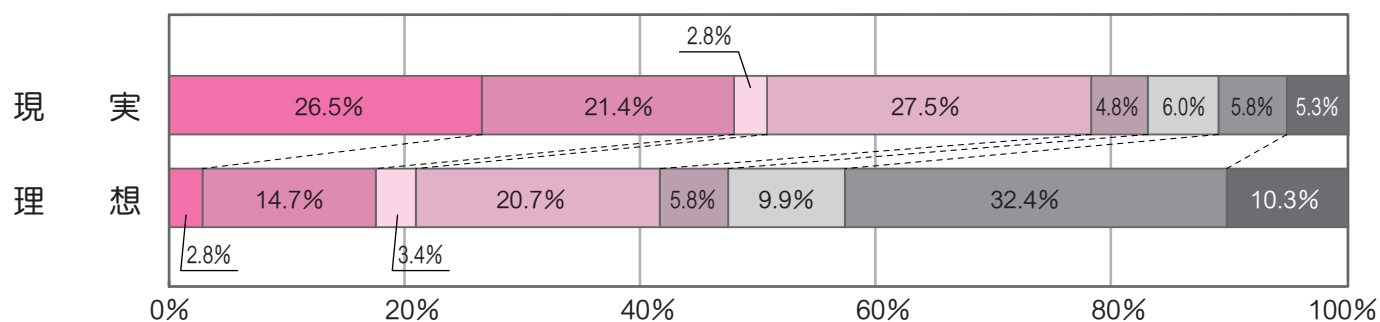
- 男性の方が優遇
- 平等になっている
- 女性の方が優遇
- 無回答
- どちらかといえば男性の方が優遇
- どちらかといえば女性の方が優遇
- わからない

前回調査と比べると、「男性優遇」と「どちらかといえば男性優遇」を合わせたものが、約12%減り、「平等」は3%程増えましたが、「女性優遇」と「どちらかといえば女性優遇」を合わせたものは、ほぼ同じです。

性別にみると、女性のほうが「男性優遇」と考える方が多いようです。

日光市では、これからも「一人ひとりが輝く男女共同参画社会」をめざして参ります。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

Q あなたの生活は、次のどれを優先させていますか



A: 仕事
B: 家庭生活
C: 地域活動・個人の生活

A B C
 AとB AとC BとC
 AとBとC 無回答

現実の生活では「仕事優先」が26.5%ですが、仕事優先を理想とする人は2.8%です。また「仕事」「家庭生活」「地域活動・個人の生活」を理想とする人は32.4%ですが、現実にそれらが優先されている人は5.8%しかいません。理想と現実、大きな差があることがわかり、多くの方が希望するバランスで生活を送れていないことがわかります。

● アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

日光市ワーク・ライフ・バランス講演会

heartfull nikko

ワーク・ライフ・バランス ～心にゆとりと人生に彩りを～

講師：宮崎 真理子氏 (NPO法人フローレンス 働き方革命コンサルタント)
 日時：平成23年10月14日(金)
 開場14:00 開幕14:30 (終了予定16:30)
 場所：中央公民館 中ホール (日光市平ヶ崎)

あらゆる世代の人々がストレス社会の中で、いかに心にゆとりを持ち、ワーク・ライフ・バランスのとれた充実した人生を送れるかについて講演します。

日光市DV・児童虐待防止啓発講演会

heartfull nikko

子ども虐待とDV

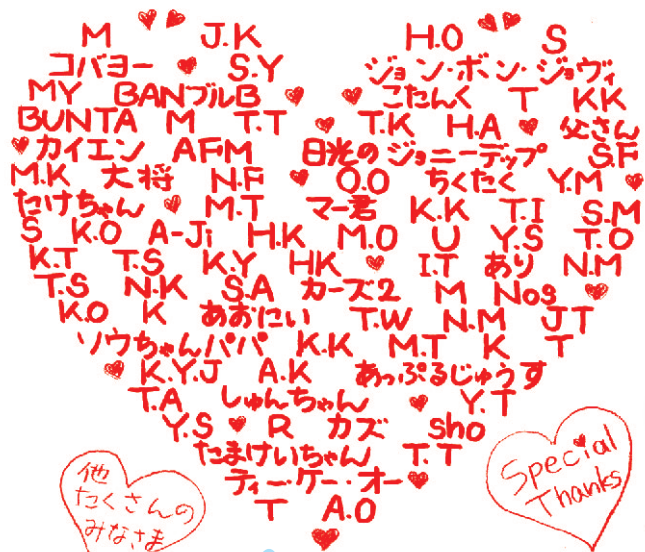
講師：森田 ゆり氏 (エンパワメント・センター 主宰)
 日時：平成23年11月10日(木)
 開場13:30 開幕14:00 (終了予定16:30)
 場所：中央公民館 中ホール (日光市平ヶ崎)

DVや児童虐待の防止・啓発のための講演会です。あらゆるところで非暴力の方法を広げていく必要性について学びます。

お父さんからパートナーへ一言！ Part2

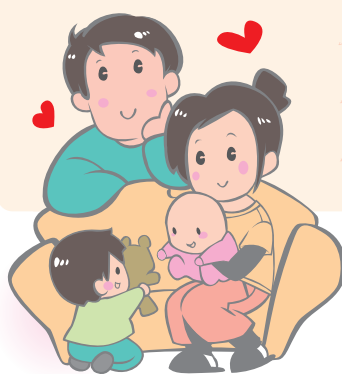
たった一度の人生なので楽しく生きていきましょう。 **共働きで朝も夜もせわしいですが、いつもありがとう。お互いに一般的なキャリアを積んでいけるのは、家族のチームワークがあってこそと思います。これからも、よろしくお願いします。** いつも、いつも、仕事してるのに、洗濯、食事ありがとう。 いつもありがとう。ママがいるから働けるんだ。 **ゴメンナサイ。毎日感謝しています。無理しすぎないように遠慮せずに言ってください。** 育児、家事と仕事の両立ご苦労さまです。いつもパパのたらないぶぶんをおぎなってくれてありがとう。あ、いしてるよ。 **大変な事が多いけど、これからもよろしくお願いします。本当に"ありがとう"これ以上の言葉はありません。** 家庭内、家庭外とやることたくさんあって大変だと思いますが、本当に感謝しています。 **仕事と家事・育児を頑張ってくれて感謝しています。子ども達が大きくなるまでは大変だと思うけど、一緒に頑張りよう！** いつもいろいろありがとう。これからも末永くよろしくお願いします。 **1日1回スマイル満開！** ママ、いろいろといつもありがとう。子育てやパパのお世話大変でしょうけど、身体こわさない程度にがんばってください。パパと娘が応援してます！！ 仕事大変だけどいつもあり

95名の方にご協力いただきました。
ありがとうございました。



ニックネーム(イニシャル)は、アンケート記載そのままです。

がとう。 **仕事と家庭と両立はたいへんですが、ご苦労様です。毎日、感謝の気持ちでいっぱい** です。 家事、育児、仕事いつも感謝しています。



いつも子どもと母と夫の面倒をみてくれてありがとう。これからもよろしくお願いします。

編集後記

今回のアンケート結果の「パートナーへ一言」。予想以上に(失礼！)こんなに素晴らしい言葉がたくさん返ってくるとは。編集委員一同、大変感動しました。男性のふだん言えない感謝の気持ちがまっすぐに伝わってきて、とても温かい気持ちになりました。回答して下さった皆様、本当にありがとうございました。

〔取材・編集〕 川村 美穂 相田 昌宏 赤澤 正之 石岡 崇弘 神山ヨシエ 斎藤 貴子
齊藤 春美 齊藤 佳子 平井みゆき 福田 政 脇阪 良枝